

技術の体系化と課題解決

【概要】

技術の体系化と課題解決のために、技術基準事業と調査研究事業を行っています。研究の成果は、関係する会員に配布しています。

【技術基準事業】

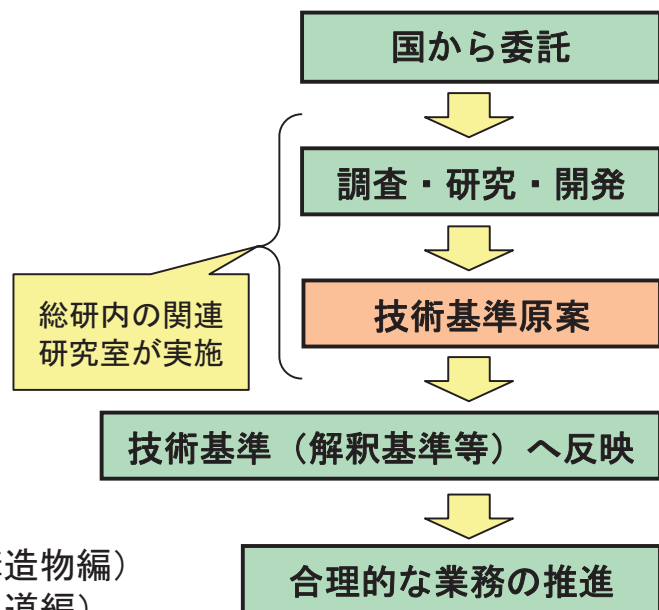
国から委託を受け、構造物等の設計・維持管理に関する調査研究を行い、その成果を用いて、技術基準の原案作成を行うとともに、設計実務者等の業務負担を軽減するための設計ツール等を作成しています。

●設計関連標準

- ・コンクリート構造物設計標準
- ・構造物の変位制限設計標準
- ・土構造物設計標準
- ・鋼・合成構造物設計標準
- ・基礎・抗土圧構造物設計標準
- ・耐震設計標準
- ・開削トンネル設計標準 他

●維持管理関連標準

- ・鉄道構造物等維持管理標準（構造物編）
- ・鉄道構造物等維持管理標準（軌道編）



技術基準原案作成の位置付け



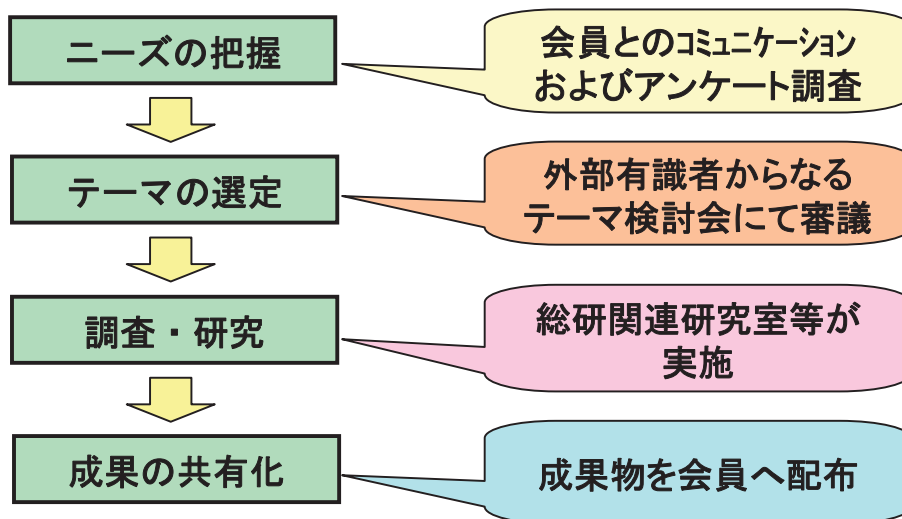
設計標準・同解説



維持管理標準・同解説

【調査研究事業】

会員のニーズに基づいて、安全対策、コスト低減、環境・省エネ対策等、会員に共通する技術的課題をテーマとした、調査研究事業を行っています。



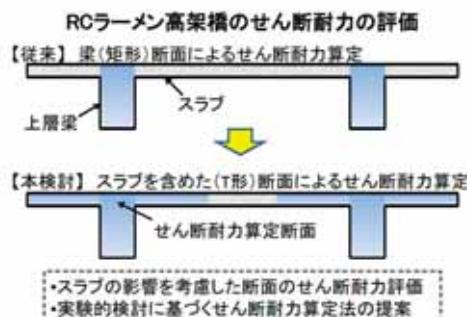
調査研究の流れ

●最近実施した調査研究テーマ

- ・高架橋の合理的な耐震補強に関する調査研究

ラーメン高架橋の上層梁のせん断耐力の評価として、スラブを考慮した上層梁のせん断耐力算定法を提案しました。また、提案した算定法を適用した耐震診断結果の例示を行いました。

(平成19～21年度)



- ・新保守システムに関する調査研究（電気）（平成21年度）
- ・鉄道技術者の判断資料に関する調査研究（電気）（平成21年度）
- ・閑散線区における代用閉そくの施行のあり方に関する調査研究
(平成20年度)
- ・路面軌道の省力化に関する調査研究（平成20年度）
- ・軌道および特殊鉄道の電車の検査周期延伸に関する調査研究
(平成15～19年度)

問合せ先

(財) 鉄道総合技術研究所 〒185-8540 東京都国分寺市光町2-8-38
鉄道技術推進センター（管理） 電話 NTT 042-573-7236 JR 053-7236